

地域連携室だより



第一号

平成 24 年 8 月 発行

新病院が開院し、早3ヶ月がたちました。このたび、新病院の開院に合わせて、地域連携室だよりを発行することとなりました。

この地域連携室だよりでは、地域連携室で行なっている業務や各種制度等について紹介していこうと思います。

今回は、地域連携室の紹介をさせていただきます。

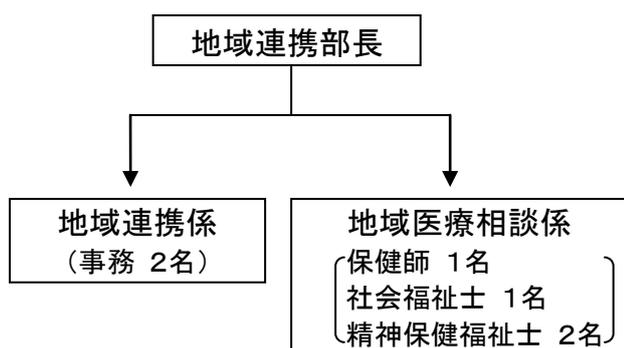


* 地域連携室の風景 *

1. 地域連携室では
隠岐病院と他病院、
診療所、行政、施設、
サービス提供者との
架け橋となり、患者
様・ご家族様が地域
で安心して療養生活
を送れるように保健
師・社会福祉士・精神
保健福祉士・事務職
員が様々な相談に応
じ、支援を行なってい
ます。



2. 組織図



3. 業務内容

地域連携係

- ・紹介状の管理、他院への FAX 予約
- ・介護保険主治医意見書の受付・調整
- ・訪問看護指示書の受付
- ・訪問リハビリテーション指示書の受付
- ・医々とも座談会の企画

【事務職員】

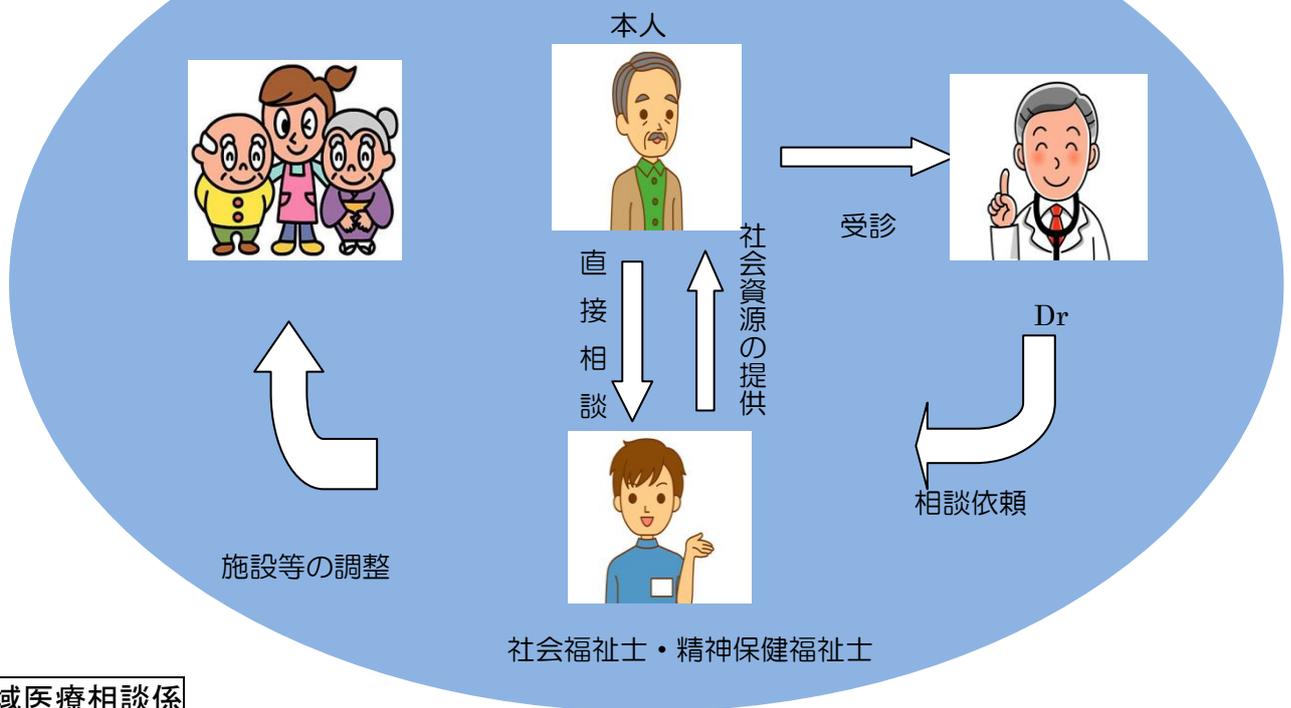
医療機関へFAX予約や紹介状の送付、医療機関からの検査予約受付を行なっています。「医々とも座談会」の企画をしています。「医々とも座談会」では、住民の方々にさまざまな病気や検査等について知ってもらい、病気の早期発見・治療につなげられればと考えています。

旧病院の時は、各科で他院の FAX 予約、紹介状の管理をしていましたが、新病院開院と同時に、他院のFAX予約、紹介状の管理業務が地域連携室に移行しました。

・相談業務の流れ

患者様の相談の一連の流れ

図1 (社会福祉士・精神保健福祉士の役割)



地域医療相談係

・医療相談

入院中、外来治療中の不安・悩み・困りごと等の相談に応じ、各種制度についての説明などを行ない、申請・利用などのお手伝いをします。

精神的・社会的支援を行っています。

・がん相談窓口

・退院支援

患者様の退院調整などを行い少しでも地域に社会復帰できるように支援しています。

サービス事業所と連絡・調整を行っています

【保健師】

患者様やご家族様が安心して生活が送れるように、地域との連携を図りながら適切な医療環境を整えていけるように支援しています。

訪問看護事業の一環として在宅で療養生活を送っておられる患者様のご自宅を訪問し、全身状態の観察や医療処置、生活指導などを行っています。

【社会福祉士・精神保健福祉士】図1

療養中の入院費の事、退院のケアなど、さまざまな悩みを抱えている患者様、ご家族様に対して医療スタッフ皆と共に考え、社会福祉視点から一緒に解決できるようにお手伝いします。また、入院から退院までのケアを Dr、看護師、リハビリ、保健所、役場など他職種が連携を図り、退院しても患者様が地域に復帰できるように支援しています。

今後の内容

医々とも座談会の内容、取り組みなどを、紹介したいと思います。

平日8:30~17:00まで
医療相談を行っています。

* 隠岐病院地域連携室

TEL08512-2-1356 (代)

